

モンテルカスト錠「サワイ」

沢井製薬株式会社 若林様

参加者：華岡先生、小西、田中、鈴木、中嶋、薦田、斉藤、佐藤、木元、佐藤(里)、伊藤、谷藤、松本

気管支喘息の病態は気道の慢性炎症であり、ロイコトリエンがその病態に深く関与している。モンテルカストは、ロイコトリエンによる病態生理学的作用（気管支収縮、血管透過性の亢進、及び粘液分泌促進）を抑制する。1 日 1 回の服薬で有効な喘息治療薬の経口剤として、日本を含む世界 100 ヶ国以上で承認・発売されている。また、作用機序から気管支喘息の症状に対する効果だけでなく、アレルギー性鼻炎の症状を改善することから日本においては、アレルギー性鼻炎（成人）の治療薬としても使用されている。

【効能・効果】

気管支喘息、アレルギー性鼻炎

【用法・用量】

〈気管支喘息〉

通常、成人にはモンテルカストとして 10mg を 1 日 1 回就寝前に経口投与する。

〈アレルギー性鼻炎〉

通常、成人にはモンテルカストとして 5～10mg を 1 日 1 回就寝前に経口投与する。

【禁忌】

本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者

【副作用】

本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない。

重大な副作用（頻度不明）

- ・ アナフィラキシー、血管浮腫、劇症肝炎、肝炎、肝機能障害、黄疸、中毒性表皮壊死融解症（Toxic Epidermal Necrolysis：TEN）、皮膚粘膜眼症候群（Stevens - Johnson 症候群）、多形紅斑、血小板減少

【作用機序】

アレルギーのメディエーターの1つであるロイコトリエン（LT）の受容体には、cysLT1受容体とcysLT2受容体があるが、モンテルカストはcysLT1受容体遮断薬であり、気管支喘息やアレルギー性鼻炎に用いられる。

【特徴】

- ・錠剤、チュアブル錠、細粒、OD錠と様々な剤形があり、すべての剤形を含めると1歳以上から成人まで幅広い年齢の患者が服用することができる。チュアブル錠は小児にも容易に服用でき、水なしでかんでのめるストロベリー味の錠剤である。OD錠は、舌の上で崩壊するので、水なし又は水ありで服用できる。
- ・1日1回の経口投与で軽症～中等症患者の気管支喘息症状をコントロールする。

【考察】

モンテルカストは1日1回の服用で24時間有効血中濃度が持続するため喘息やアレルギー性鼻炎での長期間の服薬に適している。加えて、剤形が多いため患者の年齢や希望に合わせて幅広い患者が服用することができる。

また、モンテルカストはすでに起こっている喘息発作を緩解する薬剤ではないので服薬指導の際には喘息の悪化時ばかりでなく、喘息が良好にコントロールされている場合でも継続して服用するよう説明する必要がある。

【質疑応答】

効果発現までにどれくらいの時間がかかるか。

→2週間程度

小児のアレルギー性鼻炎での処方は可能か。

→小児については気管支喘息の適応のみ